



55人の経営支援員は地域の小規模・中小企業の経営改善と持続的発展に向け、支援を行っています。経営者とのコミュニケーションをしっかりと取りながら、課題の解決とさらなる発展に向けた支援活動を展開中。

彩り添える あかりの温もり

自社ブランドの認知度向上

大手電機メーカーで長年、蛍光灯やLED光源の開発をしてきた経験を生かし、2013年に山科の地で創業しました。当初は、お客様のニーズに応じて商品を開発する仕事がほとんどでしたが、受注量が安定しない一品ものではなく、自社オリジナルブランドの提供で新たな販路開拓を目指そうと考え、今から2年前、まだ市場では珍しい超薄型のLED照明や紫外線LEDライトを開発しました。

商品には自信を持っていましたが、どのように市場に情報発信すればいいのか分かりませんでした。そんなとき、京商から補助金制度を紹介してもらい、カタログの作成や業界紙への広告、展示会・見本市への出展などを続けたところ、お客様の信用につながり、商品の認知度が高まりました。創業間もない企業はいろいろな問題を抱えていますが、経営支援員が私たちの悩みに耳を傾け、親身になって相談に乗ってくれ、たいへん心強く感じました。

強みや魅力の掘り起こし

創業当初は経営資金の調達为中心でしたが、企業としてステップアップしていくために、様々な公的制度を活用したいと考え、「経営革新計画」の作成にチャレンジ。今年1月、京都府の承認を受けました。事業計画書の作成では、技術革新が目覚ましい照明業界において、私たちの商品や技術の強みは何か、魅力はどこにあるかを深掘りすることができ、社内で共有するきっかけとなりました。一人ひとりの自信につながったと思います。

また、5年後、10年後の売上目標を立てる中で、その数字を実現するために私たちがなすべきことが明確となり、将来の経営ビジョンを見据える上で大変参考になりました。今後も、市場開拓はもちろん、従業員の福利厚生や人材育成など、当社のステージに合わせて京商の様々な支援を活用し、共に成長していきたいと考えています。

グローバル市場の中で、アジア地域での拠点づくりを目指し、昨年インドネシア人の女性を採用しました。私自身も「京商ビジネススクール」のビジネス英会話やTOEIC講座を受講するなど、英語でのコミュニケーション能力を磨いています。同じ志を持つ仲間も多く、互いに刺激を受けています。



代表の飯田 史朗さん

企業概要



「あかり文化の伝道師」をキャッチコピーに、家庭用・業務用のLED照明の開発、製造、販売を手がけている。オーダーメイドの受注生産に依拠しているほか、厚さわずか2センチの超薄型LED照明の「フラット・スター」や、市場ではまだ商品化されていないLEDのブラックライト「ブラック・スター」など、オンリーワンの自社開発商品が市場で高い評価を受けている。

株式会社飯田照明

代表者／飯田 史朗
住 所／京都市山科区大塚中溝81
TEL／075-205-5177 URL／<http://www.led-kogen.com/>